

令和4年度社会福祉法人東京都社会福祉事業団 研修実施計画

【課題別研修】

区分	No	名称	研修のねらい	研修内容	時間数		研修対象	実施予定日	主催、講師等
					日	時間			
課題別研修	16	リスクマネジメント研修(基礎編)	福祉施設における事故防止の推進を図るために必要なリスクマネジメントに関する知識及びクレームへの対応方法を最近の施設事故や紛争事例から学ぶ。震災を踏まえて福祉施設として整備すべき災害対策の基本事項を習得する。	体制整備すべき4つの課題/福祉施設における災害対策と事業継続の基本	0.5	4	施設管理職/施設安全担当者/マネージャー(指定管理施設悉皆)	11月	東京都福祉保健財団主催
	17	リスクマネジメント研修(応用編)	リスクが見えない報告書と見える報告書を元に、管理職が報告書を見る視点を学ぶ。報告書を事故防止・虐待防止につなげるために管理職が指導できるスキルを身につける。事例を基に個別リスク対応の基本を学ぶ。	施設管理のため実践的報告書運用	0.5	4	施設管理職(指定管理施設悉皆)/施設安全担当者・マネージャーで<基礎編>を受講した者	2月	東京都福祉保健財団主催
	18	メンタルヘルスケア(セルフケア)研修	自分のメンタルヘルス不調に気づくポイントや気づいた時の対処方法、ストレスマネジメント、また、コロナ禍で起こりやすいストレスの特徴等を紹介し、心身の健康を保つ方法を学ぶ。	セルフケア基本編、セルフケアアドバンス編、コロナ禍におけるセルフケア等、3講座(1講座30分)	0.5	1.5	全職員のうち受講を希望する者	ZOOMにより毎月実施	東京都から東京都医師会が受託。講師:渡辺洋一郎(精神科医・認定産業医)
	19	メンタルヘルスケア(ラインケア)研修	職員のメンタルヘルス不調を見落とさないためのラインケアのポイント、予防法やコミュニケーションのポイント、コロナ禍の問題等、解決に役立つ内容を学ぶ	ラインケア基本編、ラインケアアドバンス編、コロナ禍におけるラインケア等、3講座(1講座30分)	0.5	1.5	管理・監督職のうち受講を希望する者	ZOOMにより毎月実施	東京都から東京都医師会が受託。講師:渡辺洋一郎(精神科医・認定産業医)
	20	クレーム対応(基礎)	クレームは初期対応が重要であることを理解し、基本的な対処法を習得するとともに、冷静に聞き、相手を納得させる対応力を身につける。	なぜ今「クレーム」なのか/クレーム対応に必要な3つの力(外見力、傾聴力、説得力)/自分を守るストレスコントロール/体験から考える対応のポイント、職場に活かす	1	7	1級~2級職で園が推薦する者	8月	東京都人材支援事業団主催(政策連携団体向け)…人数枠あり
	21	クレーム対応(組織対応)	クレーム対応のステップを理解し、悪質なクレーマーへの対応を学ぶとともに、部下指導への活かし方や組織としてのクレーム防止策等組織としての対応力を身につける。	悪質なクレーム対応策~組織として以下に対応するか~/職場にクレームの視点を広げる/エスカレーションの仕組みを作る/管理監督者として対応する際の接遇・心構え/ストレスマネジメント	1	7	管理・監督職で園が推薦する者	1月	東京都人材支援事業団主催(政策連携団体向け)…人数枠あり

令和4年度社会福祉法人東京都社会福祉事業団 研修実施計画

【課題別研修】

課題別研修	課題研修	22	e-ラーニング研修（情報セキュリティ・個人情報保護・コンプライアンス・虐待防止（総論））等	セキュリティ対策、個人情報等の取り扱い、コンプライアンス意識、虐待防止等について理解を深めるとともに、基本的事項について理解を深める。	個人情報保護／情報セキュリティ／コンプライアンス／虐待防止（総論）等	—	—	全職員悉皆	9月～10月	e-ラーニング
		23	人権問題研修	人権問題（子どもの人権、障害者の人権、同和問題、施設における人権等）の理解と認識を一層深め、人権感覚を涵養する。	子どもの人権／障害者の人権／同和問題／施設における人権／男女平等 等	0.5	1.5	令和2年度以降未受講者（3年に1回の悉皆） ※非常勤職員は園が必要と認めた者	6月～3月	内部or外部講師 ※オンラインの場合のみ事務局が一括実施
		24	虐待等防止研修	権利擁護、虐待、障害者差別解消に関する知識や意識を高め、支援技術の向上を図ることにより、職員による不適切な支援や虐待等を防止し、利用者本位の支援の実現をめざす。	講義及び演習（児童虐待防止法、障害者虐待防止法、障害者差別解消法を含む虐待防止に関する理解／事業団における虐待等の現状を踏まえた演習）	0.5	4	N026管理監督者向け研修受講者を除く 令和2年度以降未受講（3年に1回悉皆）	6月～3月	外部講師※R3は、 障害施設=白梅学園大学教授堀江まゆみ氏 児童養護=常葉大学短期大学部教授西田泰子氏
		25	障害者虐待防止マネジャー研修会	権利擁護・虐待防止に向けた取組みを障害者福祉施設・事業所全体で進めるために、虐待防止マネジャーとして求められる視点や取組みについて学ぶ。	基調説明／行政説明／講義／実践報告 等	0.5	4	各障害施設の虐待防止マネジャー、管理監督者	1月	全社協
		26	虐待等防止研修(管理監督者向け)	管理監督者として、虐待防止（虐待をさせない風土作り等）を学ぶ。	講義(個別テーマは当該年度に決定)	0.5	4	マネージャー、部門長以上悉皆	未定	外部講師等 ※R3は社会福祉法人 北摂杉の子会 理事長 松上 利男氏
		27	コンプライアンス推進研修	事業団職員としてコンプライアンス意識の浸透を図る。	コンプライアンスとは／コンプライアンス推進に向けた取組み等	0.5	1.5	令和2年度以降未受講者（3年に1回の悉皆） ※非常勤職員は園が必要と認めた者	6月～3月	内部or外部講師 ※オンラインの場合のみ事務局が一括実施（従来、同時に実施していた交通安全講習は各園で実施）

令和4年度社会福祉法人東京都社会福祉事業団 研修実施計画

【課題別研修】

	28	スーパーバイズ力研修	職員に対する適切な指導・教育（スーパーバイズ）を行う上で必要な専門的知識・技能を学ぶ	①児童養護施設職員指導者研修（児童養護職員向け） ②中堅職員研修会（児童養護職員向け） ③スーパービジョン研修 ④スーパービジョン研修会のいずれかを受講する。	1	7	スーパーバイズをする立場にある者 新たにグループリーダーに就任する者は悉皆	9月～3月	①子どもの虹情報研修センター主催 ②全国児童養護施設協議会主催 ③東京都社会福祉協議会主催 ④中央福祉学院主催
特定の役割を担うための知識の付与	29	新任職員育成チューター研修	新任職員の育成を担当するチューターが、新任職員育成におけるOJTの重要性を認識するとともに、実践的な育成手法等を習得する。	チューターの役割／新任職員の育成指導／実践的な育成技法等	0.5	4	チューターに選任された職員悉皆	4月	マネージャー
	30	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修	障害者総合支援法に基づく障害者支援施設の配置基準であるサービス管理責任者および児童福祉法に基づく障害児支援施設の配置基準である児童発達支援管理責任者の配置や福祉専門職員等の計画的な養成に努める。	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の役割／サービス提供のプロセスと管理等	—	—	サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者として配置される職員／福祉専門職員	10月 2月	東京都
	31	施設長資格取得研修	経営改革を推進し施設管理者としての資質の向上を図るため、施設長資格取得研修等により、経営感覚を磨く。	通信授業／面接授業（経営管理／サービス管理／職員育成と能力開発等）	—	—	施設長に就任した者のうち、無資格者	—	中央福祉学院
キャリアパス対応研修	32	キャリアパス対応研修(初任者研修) 旧)1級職研修…初任者研修	新任職員としての役割行動を遂行するための基本ならびに自らのキャリアアップに向けて必要な知識・スキルを習得する。	キャリアデザインと自己管理／福祉サービスの基本理念と倫理／フォロワーシップ／問題解決とチームワーク／能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理／行動指針の策定／キャリアデザインとアクションプランの策定等	2	14	1級職職員から園の推薦（応募定員あり）	<新卒>①7/4.5②7/14.15③7/27.28④8/4.5 <既卒>①8/22.23②8/30.31③9/12.13④9/27.28	東社協主催
	33	キャリアパス対応研修(中堅職員研修) 旧)2級職専門研修…中堅職員研修	中堅職員として必要な役割行動を遂行するための基本を習得するとともに、自らのキャリアデザインを考える。	キャリアデザインと自己管理／福祉サービスの基本理念と倫理／フォロワーシップ／要因分析の視点／能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理／行動指針の策定／キャリアデザインとアクションプランの策定等	2	14	採用3年以上の職員から園の推薦（応募定員あり）	①10/6.7②10/17.18③10/26.27④11/7.8⑤11/16.17⑥11/29.30	東社協主催
	34	キャリアパス対応研修(チームリーダー研修) 旧)サブマネージャー対象…チームリーダー研修	チームリーダーとして必要な役割行動を身につけるとともに、そのために必要な専門知識を習得し、キャリアデザインを考える。	キャリアデザインと自己管理／福祉サービスの基本理念と倫理／リーダーシップ／能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理／行動指針の策定等	2	14	チーフ・棟総括・フロアリーダーに就任した者から園の推薦（応募定員あり）	①1/12.13②1/24.25③2/6.7④2/16.17	東社協主催

令和4年度社会福祉法人東京都社会福祉事業団 研修実施計画

【課題別研修】

	35	キャリアパス対応研修(管理職員研修) 旧)マネージャー対象…管理職員研修	マネージャーとしての役割行動を遂行するための基本を習得するとともに、自らのキャリアアップの方向性を考える。	キャリアデザインと環境整備／福祉サービスの基本理念と倫理／リーダーシップの醸成／人材アセスメント／能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理／行動指針の策定 等	2	14	マネージャー未受講者から園の推薦(応募定員あり)	①5/12.13②5/19.20③5/30.31④6/6.7⑤6/16.17⑥6/28.29	東社協主催
マネジメント力向上研修	36	中核職員マネジメント力向上研修 旧)2級職—チーフ・棟総括・フロアリーダー就任時研修	現場の中核となるチーフ・棟総括・フロアリーダーとして、後輩職員等の指導力強化を図るとともに、リスクマネジメントの基本的知識を理解し、事故の未然防止、事故発生時の適切な対応について学ぶ。	チーフ等の心構えと期待される役割/記録の目的・書き方・記録から不適切支援等の兆候を読み取る方法/職員の指導方法/リスクマネジメント 等	0.5	4	チーフ・棟総括・フロアリーダーに就任時悉皆	6月	事業団管理職、ジェネラルマネージャー、マネージャー、サブマネージャー
	37	グループリーダー・マネジメント力向上研修 旧)クルーグループリーダー就任時研修(係長パワーアップ研修)	グループリーダーとして業務の遂行、進行管理及びチームメンバーを指揮監督するだけでなく、管理職の補佐を行いながら組織として成果をあげるために、監督職職員として求められるマネジメント能力を身に付ける。	監督職の役割を考える/上司を補佐する/メンバー(部下後輩)を支援する/チームをサポートする/内外との調整・交渉	1	7	サブマネージャー(グループリーダー就任時)悉皆	5~12月	東京都人材支援事業団主催
	38	部門長・マネジメント力向上研修 旧)部門長就任時研修(統括課長代理研修)	①監督職(課長補佐級)の位置づけと役割を認識し、責任を自覚する。 ②マネジメント力、調整力等組織を円滑に運営するために必要な能力を養う。 ③戦略的なものごとの考え方とその分析手法を学ぶ	統括課長代理の役割と組織運営/戦略的思考力向上	1	7	マネージャー(部門長就任時)悉皆	6月	東京都人材支援事業団主催
-	39	事例研究(事例研究発表会・児童・障害)	職員の専門的能力を高めるとともに、支援技法等を組織的に引き継ぐ体制整備を図るため、利用者支援における先駆的・効果的な取り組み等の事例発表を行い職員の資質の向上を図る。	事例研究発表会/講義 等	1	7	全職員対象	1月 2月	コメンテーターは外部講師に依頼
派遣研修	40	事業団施設間派遣研修	事業団内の他施設へ職員を派遣し、当該施設の取組状況について学ぶことにより、事業団職員としての視野の拡大を図る。		-	-	1級職4年目から2級職員の中から選定	-	-
	41	他施設派遣研修	他県等の先駆的施設へ職員を派遣し、当該施設の取組状況を学ぶことにより、施設運営や利用者支援の向上を図る。	未定	-	-	サブマネージャー、マネージャー等の中から選定	-	-
	42	児童相談所との相互派遣研修	事業団職員の支援力向上を目指すとともに、児童相談所職員が児童の生活実態等を知ること、相互の連携強化を図る。	1日、2日(宿泊)、1年、3年コース	-	-	リーダー層都との調整による特定施設・者	-	-